

北地域まちづくり新聞

かわら版

第71号

2018.10.1

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域協働課

シートベルト体験車が来たよ (交通安全教室)

9月1日(土)健康文化センター4階ほほえみホールで「第4回交通安全教室」を開催しました。今回は JAF 職員の^{おうがみちひろ}王賀通浩さんを招き、シートベルトの必要性や防衛運転の仕方を中心に学習しました。

「あなたは車を運転する時に何を心がけられていますか?」「私は制限速度を守ること、ハンドルを両手で持つことを心がけています。」というような質問形式のお話と、豊富な映像資料が聞き手を魅了しました。事故防止の絶対条件である車間距離の測り方は、基準点を決め前車の通過から自車の通過までの時間で測る。夜間の視認性を高めるためにはハイビームを多用する。ドライブレコーダー映像による数々のヒヤリ・ハット場面の防衛の仕方。大口町内の自転車事故は減ったものの保険(加害者側)の必要性等々、皆が熱心に聞いていました。シートベルト着用効果については、衝突実験映像の視聴を通して学びました。衝突により運転者にぶつかったり車外放出になる後席同乗者の様子は、シートベルト不着用が自己の生命の危険だけでなく、時には加害者になることを示唆しており、後席シートベルト着用の重要性を痛感させられました。

講演の後には、シートベルト体験車を使って衝突時の衝撃やシートベルトの効果を実際に体験しました。時速5km(少し早めに歩く程度)での実験でしたが、衝突時は同乗者の身体が座席から離れシートベルトで保持されていました。日頃意識しない慣性力の意外性、そしてシートベルト着用の重要性を改めて体感できました。



講演会の様子



シートベルト衝撃体験車

私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

工作機械のグローバルブランド

Mazak

Your Partner for Innovation

ヤマザキ マザック 株式会社

テレビもインターネットもケーブルテレビにおまかせ!

CCNet 光
シーシーネット



春日井市八田町2-43-12

☎ 0120-441061

http://www.ccnw.co.jp

また、今回の交通安全教室では参加者の皆様にアンケートを実施しました。

Q. 過去に交通事故にあったことはありますか？

A. ある…36人 ない…10人

Q. 今回の交通安全教室は参考になりましたか？

A. 参考になった…40人 参考にならなかった…1人

(後部座席のシートベルトを締めること…30%)

(かもしれない運転(予測運転)を意識する…22%)

(時間に余裕をもって運転する…22%)

交通事故に遭われている方が多かったですが、今回の交通安全教室の内容をこれからの運転や乗車時にぜひ活かしてください。



次回、防犯部会では、**防犯教室「連れ去り防止」**を開催します。

日 時 10月12日(金) 午前10時45分より (午前10時から受付)

場 所 大口北小学校 体育館にて

対 象 大口北小学校2年生

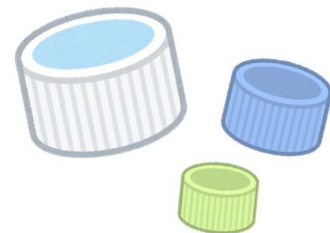
愛知県警「のぞみ」による寸劇を通して自分の命は自分で守る方法を学びます。地域の皆様もご見学いただけます。ぜひお越しください！



こんなに集まりました(ペットボトルキャップ回収事業)

ペットボトル回収事業の概ね上期の実績が表のようになりました。皆様のご協力に感謝すると共に引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。選別等に変更はなく従来どおりです。また、貴重な財源のより有効な活用に努めていきたいと思っております。

月 日	回 収 量	収 益 金
6月21日	449kg	14,548円
8月29日	450kg	14,580円
合 計	899kg	29,128円



平和の願いを忘れずに(平和祈念式典)

8月22日(水)、大口町民会館で大口町平和祈念式典が実施されました。式典では、広島に派遣された中学生の報告を始め、大口町民の平和への願いの精読や代表者による献花が行われました。戦後70有余年、ご遺族の方々もご高齢になられ戦争の記憶も薄れがちになってきています。しかし、今日の繁栄には先人の方々の多くのご苦勞があったこと、また、わが国は世界で唯一の原爆被爆国である等、皆で平和について考えその大切さを願っていききたいと思っております。